

一 習志野市高齢者見守りネットワーク

●経過

高齢者に対するセーフティネットとして、高齢者の抱える不安を軽減し、住み慣れた地域で安全で安心して暮らせる地域生活支援体制づくりを構築するために、平成 20 年度に「習志野市高齢者を地域で支える検討会議」を設置しました。

そこで、地域活動の調査や高齢者支援方法を検討し、平成 23 年 3 月に報告書において「高齢者見守りネットワーク」の提案をいただきました。

それを受けて平成 23 年 5 月に事業者と見守りに関する協定を結び、「高齢者見守り事業者ネットワーク」を開始しました。

その後、各町会に対して見守り活動の協力依頼（まちづくり会議での説明・パンフレット全戸配布）・見守り活動の広報を行い、現在は、事業者、これまでの既存制度ボランティア等（民生委員・高齢者相談員等）とともに市民にも「ゆるやかな見守り活動」の参加を呼びかけています。

◇習志野市高齢者を地域で支える検討会議（サポートミーティング）

委員：①市内の福祉関係団体等を代表する者

社会福祉協議会会長、高齢者相談員協議会の代表、介護相談員、
民生委員児童委員協議会の代表

②福祉に関する知識経験を有する者

介護経験を有する人 2 名、岐阜県立看護大学教授、社会福祉法人職員

③その他

青年会議所の代表、市民カレッジを修了した者 2 名

計 11 名

任期：平成 20 年 11 月 10 日～平成 24 年 3 月 31 日

●事業概要

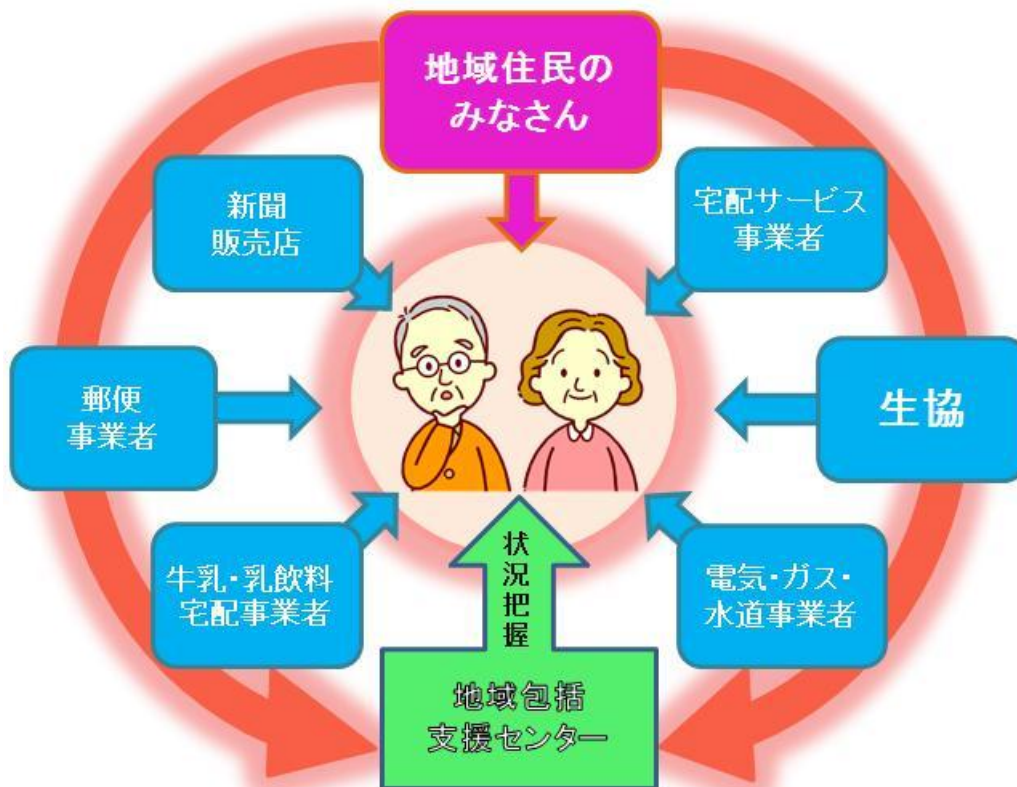
習志野市高齢者見守りネットワークは、地域住民と、地域を戸別に訪問する事業者が、地域の高齢者の異変に関する小さな気付きを地域包括支援センターに知らせることで、高齢者をゆるやかに見守るという仕組みです。

地域住民の皆様には、「郵便受けに新聞や郵便物がたまっている」、「不自然な服装（パジャマ等）で出歩いている」、「暗くなっても電気が点かない」等、生活の中で気にかかったこと、心配に思ったことを地域包括支援センターに連絡していただくよう、お願いしております。

地域の事業者にも同様にご協力いただいております、現在、32 の事業者、販売店様との協定を締結し、見守りにご協力いただいております。

このネットワークは、特定の住民や事業者が特定の高齢者を見守るといった形態にせず、見守る方にも見守られる方にも互いに負担にならない範囲で、ゆるやかに見守っていくという趣旨で運営しています。

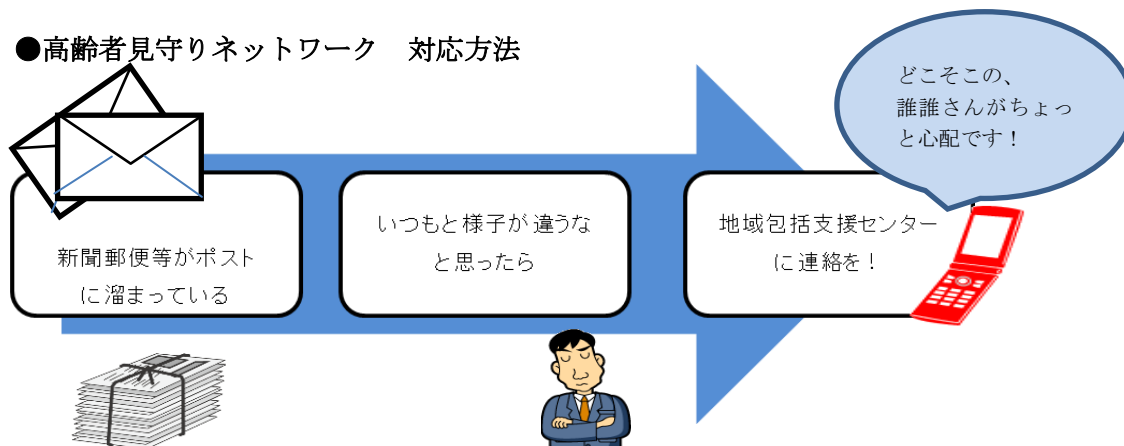
●高齢者見守りネットワークイメージ



●高齢者見守りネットワーク協定締結事業者一覧

区分		事業者名	
1	商工会議所	習志野商工会議所	
2	新聞	ASA実靱	
3		ASA京成大久保	
4		ASA習志野袖ヶ浦	
5		ASA津田沼藤崎	
6		ASA津田沼	
7		ASA谷津	
8		読売新聞 (6支店)	実靱サービスセンター
9			大久保サービスセンター
10			袖ヶ浦専売所
11			津田沼南部サービスセンター
12			津田沼北部サービスセンター
13			幕張本郷サービスセンター
14		毎日新聞・産経新聞 (3支店)	袖ヶ浦団地専売所
15			津田沼専売所
16			幕張北部・実靱販売所
17	毎日新聞 (2支店)	大久保西部専売所	
18		大久保東部専売所	
19	郵便	郵便事業株式会社	
20	電気	東京電力株式会社	
21	ガス	習志野市企業局	
22	水道	習志野市企業局	
23		千葉県水道局	
24	宅配便サービス	ヤマト運輸株式会社	
25		佐川急便株式会社	
26	配達サービス	生活協同組合 ちばコープ	
27	牛乳販売	斉藤牛乳販売店	
28		明治デリカ	船橋センター
29			千葉センター
30		フルヤ牛乳	ならしの中央販売店
31			習志野東部販売店
32	乳飲料宅配サービス	千葉県ヤクルト販売株式会社	

●高齢者見守りネットワーク 対応方法



●高齢者見守りネットワークにおける対象者を限定するか。(名簿作成)

限定せず、ゆるやかに見守るか

別紙参照